

## ●平成24年度物流講演会

経済の低迷が長く続く日本に追い打ちをかけるように、昨年から今年にかけて東日本大震災、タイ洪水、欧州債務危機、電力不足などが新たに加わり六重苦あるいは八重苦ともいわれる状況に苦しむこととなり、物流を取り巻く環境の変化が激しさを増しています。

国内メーカーが中国や韓国など新興国の激しい追い上げを受けて苦戦を強いられ、国内市場の成長が見込めない中、日本経済が成長を持続するため、潜在成長率の高い新興国市場を取り込む国際的な事業展開が進められています。

また、経済のグローバル化の進展に伴って、国内物流を取り巻く環境の変化への対応が求められています。

このような社会情勢を踏まえ、本講演会では、荷主企業、物流事業者及び関連事業者の方々を対象に、「グローバル時代の生き残り戦略」をテーマとして、企業における取り組み事例などをご紹介します。物流の総合的・一体的推進に一層のご理解を深めていただくことを目的に開催しました。

開催日：平成25年2月1日(金)

主催：国土交通省近畿運輸局、国土交通省神戸運輸監理部、公益財団法人関西交通経済研究センター、  
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会、近畿倉庫協会連合会、兵庫県倉庫協会

概要：学識経験者から、グローバル時代における国内物流の変化と対応について講演。

荷主企業から、グローバルロジスティクスの動向について講演。

物流事業者から、関西国際空港における医薬品輸送の取り組みについて講演。

(参加人数 約440名)

